

「福祉用具専門相談員更新研修」(ふくせん認定)

開催のご案内



(一社)全国福祉用具専門相談員協会(以下、ふくせん)では、介護保険部会での「更なる専門性向上等の観点から、福祉用具貸与事業所に配置されている福祉用具専門相談員の一部について、より専門的知識及び経験を有する者の配置を促進することについて検討が必要」との意見があったことから、厚生労働省から助成を受けて調査・研究を行い、モデル研修を実施しました。

そして、この研修を29年度より「福祉用具専門相談員更新研修(ふくせん認定)」として発展させ、本格的に全国的に取り組み始めています。

当会も県の指定を受けて「福祉用具専門相談員指定講習会」を毎年開催していることから、今年度より下記の通り開催いたします。

日程	2019年12月6日(金)、7日(土)、12日(木) 3日間
受講対象	福祉用具専門相談員として実務経験が3年以上あり、かつ福祉用具サービス計画書を用意できる方
カリキュラム	(別紙1)参照。トータル20時間。多職種との連携、サービス担当者会議等での発言力を強化する内容。実務時間重視。
受講料	一般 25,000円 会員 20,000円 *会員とは…福祉用具専門相談員協会、茨城県福祉サービス振興会、いずれかの会員の法人)
会場	茨城県総合福祉会館 5階研修室(水戸市千波町1918)
定員	30名
特色	<ul style="list-style-type: none">・能力の維持と、新たな知識のキャッチアップのため、3年ごとの更新制(制度改正に合わせ、新しい情報をお伝えできるようにするため)。・研修終了後修了評価を実施することにより、受講生の現在の福祉用具専門相談員としてのスキルの把握ができます。・指定講習の次のステップ研修として、より多くの福祉用具専門相談員が受講し、業界全体の質の底上げを図ることを目指した位置づけとしています。・ふくせんでは更新研修の実績を作り、次回の改正で専門性が高い福祉用具専門相談員制度ができた際に、ふくせん認定から新制度での認定に移行することが期待されています。
実施主体	(一社)全国福祉用具専門相談員協会

●申込締切● 2019年11月8日(金)

*受講希望の方は、(別紙2)申込書にご記入の上、FAX、郵送、持込みいずれかの方法でお申込みください。

＜お問合せ＞	一般社団法人茨城県福祉サービス振興会 担当：荒井 TEL:029-244-4425 FAX:029-244-4463 E-mail:iba-kaigo.2f@ab.wakwak.com
--------	--

〈別紙1〉正式なカリキュラム・講師については現在調整中です。決まり次第、ご案内させていただきます。

＜福祉用具専門相談員更新研修（ふくせん認定）プログラム＞

	大項目	小項目	内容等	形式	時間	
一 日 目	0	オリエンテーション	本研修の目的と意義 ※20 時間に含まない	講義	(10 分)	
	1	福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	専門的知識・経験を有する福祉用具専門相談員に求められる役割 福祉用具の定義と種類、役割 介護保険制度における福祉用具専門相談員の位置付けと役割の確認 福祉用具専門相談員の仕事内容の確認 職業倫理	講義	30 分	
	2	介護保険制度の最近の動向	介護保険制度の仕組みと動向 地域包括ケアの考え方と福祉用具専門相談員の関わり	講義	50 分	
	3	高齢者の医療・介護に関する知識	こころとからだのしくみの理解 障害の理解 発達と老化の理解	(こころとからだのしくみ) (応用編) 発達・老化、障害等の関わり方に関する知識 加齢に伴う心身機能の変化の特徴 ケアにおける新しい概念の理解	講義	50 分
			認知症の理解	認知症の理解と対応	講義	40 分
			コミュニケーションに関する技術	利用者、家族、ケアチームの他職種とのコミュニケーションに関する具体的な知識	講義	50 分
			介護技術と福祉用具	(介護技術) (応用編) 介護技術と福祉用具に関する具体的な知識	講義	50 分
	4	福祉用具および住宅改修に関する知識・技術	住環境と住宅改修	住環境と福祉用具に関する経験に基づく具体的な知識	講義	90 分
			福祉用具の特徴と活用	福祉用具の種類、機能、構造及び利用方法 基本的動作と日常の生活場面、高齢者の状態像・生活スタイルに応じた福祉用具の特徴 各福祉用具の選定・適合技術	講義	60 分
			最近の福祉用具の動向・活用	最近の福祉用具の動向と利用方法	講義	30 分
二 日 目	業務プロセスに関する知識、技術	福祉用具貸与計画書等の作成	(計画書の意義の理解と作成、活用) (応用編) 的確なアセスメント(利用者・環境の評価)能力 利用者や環境の状況に応じた適切な用具選定能力	講義 演習	150 分	
		ケアチームにおける福祉用具専門相談員の役割	ケアマネジャーと円滑に連携する能力 サービス担当者会議での発言・説明・提案能力 医療・福祉などの多職種との連携	講義 演習	150 分	
		業務プロセスに関するスキルの向上	福祉用具に関する情報提供・生活全般についての相談対応能力 状況に応じた利用者・家族とのコミュニケーション能力 搬入・設置・搬出のきめこまかい調整能力 利用者や環境の状況に応じた利用指導・適合調整能力	講義 演習	150 分	
三 日 目	6	総合演習	学習内容を踏まえた総合演習 一連のプロセスの実践、チェック	演習	5 時間	
				計	20 時間	

2019年度「福祉用具専門相談員更新研修」
受講申込書

申込日 年 月 日

受講者氏名 自宅住所等	フリガナ		性別	男・女
	氏名		生年	月 日
			昭和・平成	年 月 日生 (満 歳)
	住所	〒		
	メールアドレス			
*緊急時に連絡の取れる番号 TEL				
勤務先	名称			
	住所	〒		
	TEL	FAX		
保有資格	1. 福祉用具専門相談員(受講にあたり必須) 2. ()	福祉用具専門相談員 指定講習修了年月	(西暦)	年 月 修了
受講通知郵送先	1. 自宅		2. 勤務先	
ふくせん会員の 方はご記入くだ さい	会員 No.			

上記の者の実務経歴は、以下の通りであることを証明する。(下記、所属管理者記入欄)

従事期間	平成 年 月 ~ 現在 (年 ヶ月間)
所属先名	
所属先管理者 署名欄	印

※受講者氏名等の記入は、修了証書の記載の基本となりますので楷書で正確、丁寧にご記入ください。

※お預かりいたしました情報は、個人情報保護法を遵守し、目的以外には使用いたしません。

※申込締切後2週間以内に、受講決定の可否について郵送にてご連絡差し上げます。